

大丸松坂屋カード デザインルール ver01

2020年11月6日

JFRカード株式会社

コミュニケーション戦略部

目的

- ✓ 2021年のカードリニューアルに伴い、カードデザインの変更を行う。この変更に伴い、ブランド価値を維持、向上するために、新しいカードのマーケティングコミュニケーションにおけるデザインのルールを規定する。

- ① 大丸松坂屋カードロゴ
- ② 大丸・松坂屋のポイントとQIRA [キラ] ポイント表記
- ③ 大丸松坂屋カード券面
- ④ QIRAブランド

①大丸松坂屋カード

①大丸松坂屋カード

大丸松坂屋カード

- ✓ この「大丸松坂屋カード」の表記・ロゴは、これまでの「JFRカード」の社名表記に代わるもの。法律上正式な社名表示以外においては「大丸松坂屋カード」の表記をできる限り使用する。
- ✓ 「単独での」大丸松坂屋カードの表記の際に使用する。例：リーフレット裏、ウェブサイト左上、大丸、松坂屋ロゴとの併記など。
- ✓ 文章中に表記される場合は、その文章のロゴタイプを使用し、このロゴは使用しない。

①大丸松坂屋カード：使用例

リーフレット



ウェブサイト



ポスター



①大丸松坂屋カード：ロゴ使用ルール

基本カラー

大丸松坂屋カード

印刷(4C)：C70 M50 Y20 K30

印刷(1C)：Pantone 2376C

RGB：R78 G91 B115

HEX：#4E5B73

①大丸松坂屋カード：ロゴ使用ルール

サブカラー（黒・白抜き）

大丸松坂屋カード

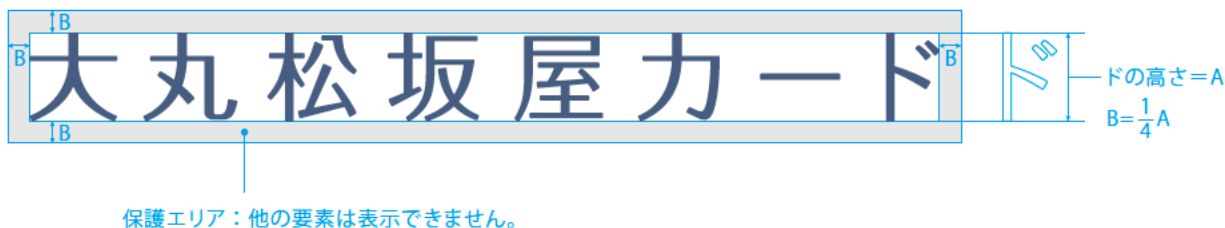
大丸松坂屋カード

※単色印刷での使用や箔押し、型押し、金、銀、UV コートなどの特殊加工は可能です。

①大丸松坂屋カード：ロゴ使用ルール

アイソレーション・最小使用サイズ

■アイソレーション



■最小使用サイズ

・印刷



・オンスクリーンメディア



①大丸松坂屋カード：ロゴ使用ルール

使用禁止例



変形はできません。



大きさの変倍、文字間の変更はできません。



視認性を著しく損なう表現はできません。



ロゴ以外の要素は足しません。



縁取りや影は付けられません。



指定の色以外は使用できません。
※単色印刷の場合を除きます。



一部が欠けた表現はできません。



書体の変更はできません。



グラデーションは使用できません。

②大丸・松坂屋のポイントと QIRA [キラ] ポイントの表記

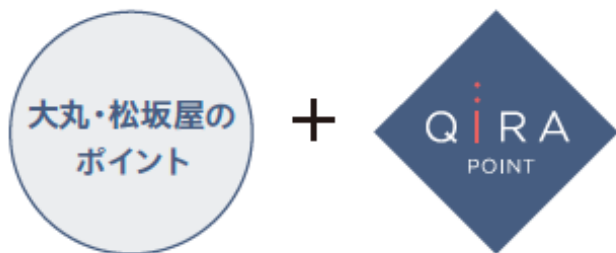
②大丸・松坂屋のポイントと QIRA [キラ] ポイントの表記

- ✓ タイプフェイスは和文「ヒラギノUD角ゴ」、英文はGothamを推奨。使用環境にない場合はMSゴシック。
- ✓ 正式表記は「QIRA [キラ] ポイント」。見出しやバナー、本文等全てにおいて、QIRAは「半角大文字」で、大括弧とキラおよびポイントは「全角」で表記。
- ✓ QIRAの読み仮名として記載する [キラ] は、キャッチコピー、文章で一番始めに表記される場合、「QIRA [キラ] 」とフリガナ表記を必ず入れる。
- ✓ 上記以外の場合も極力フリガナを併記する。

②大丸・松坂屋のポイントと QIRA [キラ] ポイントの表記

- ✓ 大丸・松坂屋のポイントと、QIRA [キラ] ポイントを表記する場合、以下のアイコンを使用することを推奨する。
- ✓ 「ポイント」を文章で表記する場合、明確に「大丸・松坂屋のポイント」と「QIRA [キラ] ポイント」を分けて表記する。
「ポイント」のみの表記は使用しない。
- ✓ アイコンを使用する場合、基本は「大丸・松坂屋のポイント」が左だが、必要に応じ左右を入れ替えるのも可。

大丸・松坂屋では、2つのポイントがどちらも貯まります。



大丸・松坂屋では、2つのポイントがどちらも貯まります。



③大丸松坂屋カード券面

③-1 カード見せ方の優先順位付け

- ✓ 大丸松坂屋カードの広告の場合、最も訴求するカードは一般カード（ピンク）。
- ✓ 「シンプルさ」はカードデザインのエクイティであり、それを保つためにできる限りカードは一種のみ見せる。
- ✓ 媒体の目的によっては、一般カード以外を見せることは可。ただし、できるだけ一種のみにする。



③-2. シンプル、クリーンな見せ方

- ✓ 「シンプルさ」はカードデザインのエクイティであり、それを保つために、エフェクトの使用は必要最低限に



正体



反射を入れない



影をつけない



傾けない

③-3. 複数のカードを見せる時：ゴールド

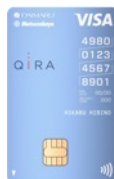
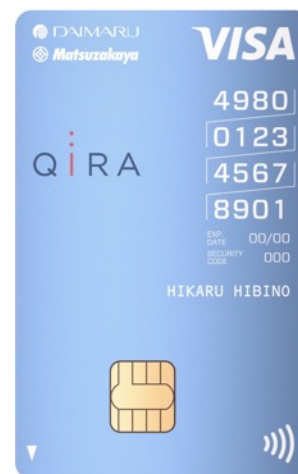
- ✓ 一般カードとゴールドを並べる場合は、一般（ピンク）を原則左に、同サイズで。ゴールドを中心に訴求する場合はゴールドを左に配置することも可。
- ✓ 正体で、重ねない。



※ 「大丸松坂屋カード<ゴールド>」は「大丸松坂屋ゴールドカード」に呼称を変更

③-3. 複数のカードを見せる時：ブルー

- ✓ 一般カードでピンクとブルーを見せる場合は、必ずピンクとセットで見せる。ブルー単体では使用しない。



③-4. さくらパンダ

- ✓ さくらパンダは一般カードのデザイン違いではなく、ピンクリボン活動応援のカードでもあるので、ピンクリボン活動応援のカードであることを伝えながら見せる。
 - スペース的に難しければ、一般カードと離して見せる。
- ✓ 一般カードのバリエーションに見えないようにする。



大丸松坂屋カードVISA

さくらパンダカードVISA

③-5. 現行券面と並べる場合

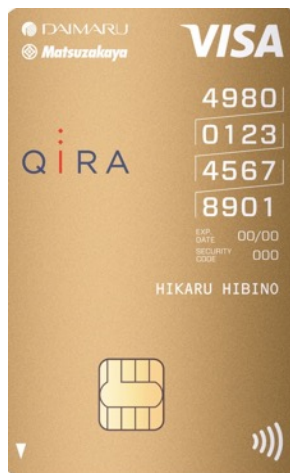
- ✓ 現行券面やハウスゴールド等と、新カードの両方を見せる必要がある場合（例えば：「キャンペーンの対象カードを表示」）
以下のように取り扱う。
 - 新カードが新カード以外より、目立つようにする。新カードと新カード以外は明確に分けて取り扱う。（並列に見せない）
 - 見せる「新カード以外の券面の枚数」は「新カードの券面の枚数」を超えてはならない。
 - 見せる券面は、新券面、現行券面含め最小限にとどめ、できるだけシンプルに見せる。必要ある場合は、カード名を文字で記載する。
 - 新カード及び新カード以外の見せ方は既述の見せ方に従う。新カード以外は重ねて見せることも可。

③-5. 現行券面と並べる場合：例 1



理想型

お支払いは大丸松坂屋カードで。



- 大丸・松坂屋専用カード、大丸・松坂屋のお得意様ゴールドカード、新券面の大丸松坂屋カード Mastercard®、大丸松坂屋ゴールドカード Mastercard、大丸松坂屋お得意様ゴールドカード Masctercard®でもお支払いいただけます。

③-5. 現行券面と並べる場合：例2



理想ではないが、Mastercard、お得意様ゴールドの券面を見せる必要がある場合

お支払いは大丸松坂屋カードで。



- 大丸・松坂屋専用カード、大丸・松坂屋のお得意様ゴールドカードでもお支払いになれます。

③-5. 現行券面と並べる場合：例3

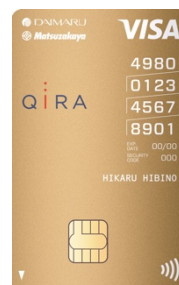


理想ではないが、全券種を見せる必要がある場合

お支払いは大丸松坂屋カードで。



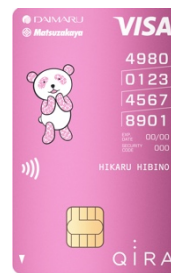
大丸松坂屋カード



大丸松坂屋ゴールドカード



大丸松坂屋お得意様ゴールドカード



さくらパンダカード



- 大丸・松坂屋専用カード、大丸松坂屋ゴールドカードMastercard、大丸松坂屋お得意様ゴールドカードMasctercard®でもお支払いいただけます。

③-5. 現行券面と並べる場合：例 2



- 新カード券面が重なっている



- 新カード券面が、それ以外のカードより目立たない

